

図書館利用者と平和台図書館館長との懇談会

- 1 日時 令和元年 11 月 1 日（金）14 時～15 時 30 分
- 2 場所 平和台図書館 3 階 会議室
- 3 参加者 利用者 13 名
図書館 3 名（平和台図書館長 1 名、副館長 1 名、館長代理 1 名）
- 4 テーマ 「地域と共に歩む ～一人ひとりにとって心地よい図書館とは～」
- 5 配布資料 （1）「平和台図書館 概要」（自館作成資料）
（2）「練馬区立図書館ビジョン～これからの図書館サービスのあり方～概要版」
- 6 次第 （1）平和台図書館長挨拶
（2）図書館職員紹介
（3）図書館施設・事業概要説明（プロジェクター＝スライド使用）
（4）懇談
（5）平和台図書館長挨拶

図書館利用者と平和台図書館長との懇談会 会議録

1 平和台図書館長挨拶

それではお時間となりましたので、懇談会を始めさせていただきます。はじめましての方もいらっしゃるかと思います。私、平和台図書館長の植木と申します。よろしくお願いいたします。

2 図書館職員紹介

副館長、館長代理
事務連絡

- ①練馬区立図書館全体に関わる質問内容（システム関連など）は、ご意見としてお預かりして、光が丘図書館から HP で回答いたします。光が丘図書館でも懇談会が開催されます。そちらに参加し直接要望を伝えることも可能です。（開催日時 令和元年 11 月 9 日（土）14：00～16：00 視聴覚室）
- ②会議録作成にあたり、IC レコーダーにて懇談会の内容を録音させていただきます。会議録は図書館 HP にて公開予定です。その際、個人名・団体名は伏せて公開いたします。

3 施設・事業紹介等

（スライド・配布資料を基に説明）

- （1）平和台図書館の歴史 開館の経緯
- （2）平和台図書館の概要 所蔵資料数
- （3）平和台図書館の取り組み

＜練馬区立図書館ビジョンの項目に照らし合わせ説明＞

ア 情報発信拠点の機能の充実

地域情報の館内配布、区の他部署との連携事業

イ 学校および子育て家庭などへの支援

「よんでみようこんなほん」「ほんだな」「コンパス」「へいわだいポッポだより」

充実したこどもコーナー、子育て支援情報の提供

おはなしコーナー配置の布の絵本作品、各種よみきかせ事業

中高生専用臨時閲覧席の運用

保健相談所との共催事業

小中学校との連携＝団体貸出実績報告

ウ 図書館の資料や人材の活用

レファレンスカウンター、パスファインダー

生活に密着した課題の解決に向けた事業の実施 行事紹介

障害者サービスの充実

対面朗読室、バリアフリー映画会、手話付きおはなし会

外出困難者資料郵送サービス

エ 区民や地域との協働

近隣町会の行事参加、近隣公園行事への参加

区の無形民俗文化財「ちがや馬飾り」製作ワークショップ

生涯学習活動・地域活動の場、発表の場の提供 ＝ 地域団体への会議室利用

区内の大学や施設との連携した事業の実施

(4) 平成30年度 練馬区立図書館利用者アンケート結果および

平成30年度 図書館利用者と館長との懇談会での意見

に対する現時点での対応状況の説明

＝ 館外掲示板行事カレンダーの改訂（一般行事・児童行事統一のものとする）

館全体の席配置再考と席の増設

4 懇談

図書館 それでは後半の懇談会に入らせていただきます。普段図書館を使っている方、図書館の事業に関わっている方、図書館を使っていない方、近隣施設の方と、多様な立場の方が参加してくださっていますが、その中でご自分の立場で平和台図書館は、こうしたらもっと利用される、または今は利用してないけれども利用したいと思えるような、いろいろな意見をもらえたらと思います。

また、ご自分の団体・施設でこういった取り組みをしたら良い効果があったという事例も情報提供してもえたらと思います。よろしくお願いいたします。

利用者 毎月第3水曜日に、靴を脱いで上がる絨毯のお部屋で、子どもたちにお話を聞いてもらっています。3名で毎月お話をしています。それで今年から、去年までは「ろうそくのおはなし会」といって、ろうそくを立ててお話をして、最後にろうそくをお誕生月の子に消してもらおうおはなし会だったのですが、色々ありまして、今年度から「ちいさなベルのおはなし会」になりました。今この場で思いついた事です、が、「ちいさなベルのおはなし会」になってから

も、「ろうそくのおはなし会」の時と同じように、小さいお子様が来てくださって、6歳から12歳対象ということになっているのですが、実際は小学生で聴きにきてくれる人は、定着してなくて、たまには来てくれるのですが、幼稚園児や、もっと小さいお子さんがお母さんと一緒に来る事が多くて、「ちいさなベルのおはなし会」の「小さな」を取った方がいいと思います。「小さな」というイメージがあるから、大きいお子さんが中々増えない理由だと思いました。しかしながら、「ろうそくのおはなし会」の時も、そんなに来ていないので、名前のせいでもないと思うのですが、名前を一新する時に、上手くアピールすれば良かったと思いました。ただ、小学生の皆さんは、水曜日は習い事などで結構忙しいようなので、来ないのは仕方ないと思っています。私からは以上です。

図書館 ありがとうございます。

利用者 先ほどのお話の中にあつた「おはなし」とは、本を使用せず昔話などを語って伝えるおはなし会のことです。平和台図書館には「おひざのうえのおはなし会」といって、赤ちゃんと保護者の方向けのおはなし会から、もう少し大きい幼児とか、乳幼児向けのおはなし会、2階の絨毯でやっているものと、あと「小さなベルのおはなし会」というのは何も絵本とかを使わないでやるおはなし会があり、年齢に合わせていろいろなおはなし会をしています。大規模改修の後はかなり子供が増えた感じがしましたが、このところ常連の子供たちが少し減っているのので、図書館と一緒に工夫して宣伝していければと思います。またブックスタートという言葉は初めて聞く方もいると思うのですが、保健相談所で4か月児健診を受けたお母さんと赤ちゃんが、1歳までに図書館に来ていただければ本をプレゼントしています。それだけでなく、わらべ歌をやったり、お配りした本を読んだりしています。本を読むことが目的じゃなく、本を開いて、親子で楽しい時間を共有してもらうのが目的なのです。地域のボランティアが「平和台ブックスタートの会」を作っていて、地域でお母さんやお父さんの子育てを応援していますというメッセージを付けて行っている事業です。この事業は、ボランティアだけでやっているのではなく、図書館と保健相談所の三者で色々と相談しながら実施しています。練馬区で始めてもう18年目になります。2020年には20周年を迎えます。結構定着はしていると思うのですが、ご存知ない方もいらっしゃると思ひまして。

図書館 ありがとうございます。

利用者 ブックスタートと小学校で図書館開放指導員をやっています。先ほど、色々な行事のポスターをどういう風にどこに飾ったらいいのかという話が出ましたが、学校図書館には、例えば、調べ物のコンクールなどの子供向け行事のポスターを貼ってしまして、子どもたちが興味を持ち、参加したいと言っているのを聞いたことがあります。昔と比べてかなり情報が学校図書館の方にも入ってくるので、それはいいことだと思います。

あと、個人的な意見ですが、図書館の奥にある新聞の閲覧席は、男の人ばかり座っており、そこにいくのに躊躇するときがあります。また、先ほど確認しましたが、カウンターの方から閲覧席の方は全然見えないようです。

図書館 そうです。

利用者 とときどき職員に様子を見に来てほしいけど誰も来ない。男の人ばかりいるので、婦人雑誌読みたいけど躊躇してしまいます。わたしだけかもしれないけど。

図書館 そのようなご意見はたくさんいただいています。寝ている人については、定期巡回で必ず声をかけるように指導しております。1時間に1度定期巡回をしており、その場所は必ず通るようにしています。

利用者 婦人雑誌の場所を変更できませんか。お願いします。

図書館 検討します。

利用者 私はブックスタートに携わって4年目、図書館が改修した年の3月くらいからやっています。ブックスタートは、大体5人で担当していますが、受付が2人、絵本を読むのが1人、わらべ歌を読むのが1人、事業説明するのが1人という形でやっていますが、人数が少ないと4人でやる日もあります。

利用者 現在、スタッフが11名で、少し減ってしまいました。5月から募集のポスターを館内に貼ってもらったりしてご協力いただいたのですが、中々応募がないので、区報に載せていただきました。

図書館 まさに今日の区報です。

利用者 今日の区報に、スタッフ募集の記事が出ているので、お知り合いの方でブックスタートに興味がある方は、お声掛けしていただけるとうれしいです。

利用者 私は昨年の区報に載ったブックスタートのスタッフ募集を見て、平和台のブックスタートに参加させていただいています。3年前、親の介護で退職したのですが、昨年母が亡くなり、私自身、地域との接点がないという現実気付いて、色々な情報を得るのにまず向かったのは図書館です。図書館に置いてあるチラシなどで何か自分に関われるような事がないか探しました。そういう意味での図書館の存在はありがたいと思いました。

夫も定年退職しているので、散歩がてらいろんな図書館に寄り、そこで休憩させていただくというような日々を過ごしています。住まいは桜台ですが、平和台、小竹、練馬図書館の3館は、自宅から徒歩で行けるので夫婦ともども利用させてもらっています。

図書館 ありがとうございます。

利用者 毎週水曜日、ここをお借りして15名ほどで布の絵本を作っています。初めてこの会に参加させていただき、図書館について知らないことがたくさんあることに気づかされ、もっと利用したい気持ちになりました。

布の絵本を作る活動において、館長、副館長に良くしていただき、楽しく仲良くやっていますが、布の絵本でどの程度お子さんたちが喜んでいるのか、あまり実感できないので少々さびしいというか、どうすれば実感できるのかといつも作りながら思います。でも、会自体は楽しくて地域と関わっている感じはするので、今後も楽しく協力してやっていきたいと思っています。

図書館 ありがとうございます。実際に子供たちがその作品に触れている姿を目にすれば実感がわくのでは。

利用者 そうですね。それで感じる事が出来ればもっとやりがいがあるのですが。直接絵本をよみきかせたりする方は、笑顔が見えるのでいいのでしょうけれども。

利用者 ブックスタートでも布の絵本は必ず紹介するようにしています。結構、利用されている方は多いと思います。私たちは2階の布の絵本が置かれている所でおはなし会をするので、小

さいお子さんとお母さんが広げて読んでいる姿をよく見かけます。あと、正面の水飲み場の所にあるタペストリーの作品はわたしたち自身も楽しませてもらっています。

利用者 嬉しいですよ。楽しんでいますと実感しました。

利用者 布の絵本の展示を以前一回ここで見た時、すごい芸術作品と思いました。2階に置いてある布の絵本は子どもが遊べるようなものだけど。

利用者 ベテランの方が何人かいらっしゃってその方が細かい作業を行っています。

利用者 美術館にあってもいいような作品もあって、展示会をやって布の絵本を広く広めてもいいのでは。

図書館 場所を変えるというのはいいかもしれません。1階のロビーを使って開催するとか。

利用者 そうですね。

図書館 こういった作品があって、裏にはこういった活動をされている方がいるっていうことをPRするのはとても良いと思います。会議室も良いとは思いますが。

図書館 1階の方がいいですね。

利用者 そうですね。

図書館 その時何か運営等でお手伝いしてもらおうと、より手に取る方の反応が分かると思いますね。ご意見ありがとうございます。

利用者 会議室利用にてお世話になっています。私たち70歳を過ぎたような年代にとっては、子どもの頃、戦後すぐに学校にあがった年代としては、図書館がどの学校にもあるわけじゃなかった。退職して暇になった時に、身近に図書館があるという事はすごい楽しみがあって、好きな本が読める。今の図書館には週刊誌もあって、ちょっとした話題もそこで拾える。そして新聞も読める。そういう事がすごくうれしい事です。自分一人で受け取ることしかできませんけれども、協力できることは特にはないですが、図書館の有難みを120%くらい受け取っている層にとっては、居眠りする人もいるかもしれないし、男ばかりとおっしゃるけれども、あまり気にしないでほしい。あそこは自由に新聞広げていい、新しい本見ていいと。そしてあそこは背もたれがあります。背もたれがないと年寄りにはきつい。背もたれがある椅子は本当に落ち着けます。

あそこでお勉強している人の隣に座って、雑誌を見ているのは申し訳ない気持ちもありますが、すけども、なんていうのかしら、活用じゃなくて、自分1人が受け取る側なんですけれどもすごくありがたいです。図書館があるということは。子どもの頃自由になかったものですかね。それがあと20年もしてわたしたちの世代がいなくなった後からすれば、図書館の利用とか存在意義とか変わってくるかもしれませんが、今退職した後の70代80代、90代が来ているか分かりませんが、その人たちにとっては本当にありがたい図書館です。勝手なことはいいますが、本当にありがたいです。

図書館 今、勉強している人の横で雑誌を読んで申し訳ないみたいに仰いましたが、図書館の閲覧席は、勉強ももちろんできますけども、それは図書館の本を使いながら勉強していただくというのをお願いしています。あくまで読書をしていただく席なので、全く気にしないでください。とはいえ、なかなかそうはいかないところもあると思いますが、本を読まれる方が一番なので、決してご遠慮なさる必要はないです。

利用者 今までどおりでいいということですか。

図書館 そうです。雑誌読むための席でもあるわけです。気にせず使ってください。

利用者 安心しました。今日用事がなければ、図書館に行こうというのがすごく楽しみです。

図書館 うれしいです。ありがとうございます。

利用者 うちで読む厚い本は借りていきますけども、週刊誌とか新聞は図書館で見たいです。

図書館 1つ読んで他のものと比べることができます。

利用者 20年もしたら変わりますでしょうか。

図書館 どうでしょうか。本を読む人が続いて欲しいです。

利用者 イベントをやるのが図書館の利用と、図書を借りることに繋がっていくから…地域のつながりの場所の提供…。お子様だけでなく、年寄り、子育て世帯、それぞれ使い方ジャンルが違う。年寄りは朝来て新聞読んで雑誌開いてあそこでのんびりするのが楽しみです。あそこをどけてやっちゃうと…、その人たちの使い方です。若い人たちには若い人たちの使い方がある、学習室とか。お子さんたちは幼児のスペースがある。年寄りは雑誌が並んでいるから、あのスペースを使いたい。

図書館は本がいっぱいあればいいものではないと思う。この図書館はどういう本が借りられているのか、本当に全部必要なのか。この棚一つ無ければ、スペースが出来ると思う。蔵書数が14万何千冊あるけど、本当に借りられていないジャンルの本はかなりあると思う。スペースが少ないと言うけれども図書館が持っている課題は何かと聞きたい。その課題に対して何か方策ないですかというのも一案でないかと思いますが。

私なんか発言すると、その立場、立場で申し上げますよね。こちらはお子様たちの立場、お母さんたちの立場で申し上げますよ。こちらの人は年寄りの立場で申し上げるから、かみ合わないことがある。

利用者 席が少ない、と言っているわけでないです。

利用者 課題が見えているなら、棚の配置を替えてもいいと思う。席を増やす方策を考えてもいい。学習室は受験生が来ない時はどのくらい使われてるのですか。

図書館 厳密には学習室ではないのですが、閲覧席の1つとして開放提供しております。あくまで、学習席ではなく、本を読む席です。

利用者 上手く工夫すれば解決するかもしれない。

図書館 雑誌コーナーの話なのですが、ガイドブックのある方に婦人雑誌を持ってくる、逆にするのもいいかと。

利用者 本は14万冊が全部出てるわけじゃないよね。

図書館 かなり貸出しされているので。借りられて初めて（所蔵スペースとして）成り立っています。

利用者 雑誌コーナーだけがふさがっちゃって何とかならないかなあ、と思ってらっしゃるかもしれないし、2階のこの時期のこの部屋はずいぶん空いているよなあというのもあるかもしれないし、そういうのを一番御存じなのは図書館お勤めの方。その中で工夫する余地がないのか、イスを増やす、図書を減らすとか、いい案が出てくるといいなあ、と思っている。

図書館 女性誌の事も出てきましたので、ご意見ひとつひとつが大事だと思います。できるできな

いは私たちの努力しだい。

利用者 図書館でやっているのを周知するには、一番良いのは何かなと、効果的なのかなと。掲示板とかいろいろあるけど。皆さん方はこういったPRをして会員を増やそうとしているのか。

図書館 ブックスタートを例にしますと、区報に載せ広範囲に周知するという方法があります。

利用者 それだったらね、地区区民館の月間予定表をうちも置いてあげるから、こちらのも置いてよとか。体育館でもいいですよ。そういうところと連携するとか。地区区民館さんなんかは、学童とか親が来るじゃない。館長からPRしてもらって「おたくのも置いてあげるからうちのも置いてよ」と。地域の人使っていると思う。となりにいる老人会は年中使っていますので。

ジャンルは違うんだけど、年寄りには年寄りで読みたいものが違ってくるし。スライドで今知ったんだけど、私なんか小学校に本を貸せばいいと思っていたら…団体貸出をもうやっているんだ！と思ったわけです。じゃあ小学生が（区立の）図書館の蔵書を調べられる会員証は発行しているのですか？

利用者 開放図書館、何校かだけです。

利用者 今学校図書の方をデータベースにしたり、システム化しようとしてるので、いまはまだ。

利用者 区立図書館が検索できるところはどんどん減って、4校くらい、そこで予約するとその学校に送られる。（※実際は3校。）

利用者 この本が図書館にあるなら行ってみようかなとなりませんか。学校の図書館に無いなら、図書館行こうかなとか。

図書館 ご自宅のパソコンから図書館の本がないかというのは調べられますが。

利用者 学校図書館の本が電算化終わるまで来年までかかる。そこから活用して学校間で貸出できればいいね、という段階。

図書館 学校図書館から地域の公立図書館への流れというのは、開放図書スタッフや学校図書館ボランティアから口頭や紙ベースで案内してもらっているのが現状です。

利用者 歩いて行ける範囲ってあると思う。図書館が遠いと縁遠くなる。（所蔵が）あるかないか検索できるだけでもずいぶんちがうと思う。サッカーやっている人がこういう本がないか検索したら図書館にある、とわかれば図書館に来るかもしれない。

利用者 今は学校図書館は司書の先生や支援員がいるので、相談しながら子どもが本を利用できるよう指導していると思います。

利用者 そうであればいいと思う。あと1時間に1回巡回しているのはすごく良いと思う。

だけど、図書館の抱えている課題は何なのか。来客数が少ない、貸出数が少ない、なのか。（よみきかせ・ブックスタートなどは）来客数課題のひとつとしてやっているわけでしょ。

図書館 地域での子育て環境を良くすることが主な活動です。

図書館 お子様に本の楽しみを知ってもらう、という目的で、人を増やそうというのは二次的なものです。

利用者 将来的に図書館を利用していただきたい、という増強策のひとつですね。スランブラリーみたいに図書記録ノートとか配ったらどうか。

図書館 光が丘で検討中なので…。

図書館 読書ノートは各館で模索してるいところですよ。すでに配布しているところもあります。石神井図書館は地域活動と連動したものを発行しています。読書活動のみならず地域活動、この施設には何がある？といった項目も盛り込んだ内容のものでした。そういった事例も参考にしつつ、平和台図書館ではどういう形がベストなのか、というのを検討しているところです。

利用者 幅広いイベントをやっていて、偏っていない。起業（講座）までやっている。あれは続けてほしい。考えるのは大変だと思う。人気がある講座は継続的にやるのが良い。

利用者 私は図書館をあまり利用していません。

図書館 ぜひこれをきっかけに遊びに来て下さい。たとえばどこかおでかけになる時に、地図・電車などを案内したりできる相談カウンターがあります。近場の電話帳もありますので是非ご利用ください。

利用者 区立体育館の者です。情報発信の場として、同じ練馬区の公共施設として、全く違う環境ではございますが、協力できればいつも思っております。ひとつお話があるのですが、平和台図書館をご利用している会の代表がいらっしゃって、この様なチラシを貼らせてほしいという申し出がございました。営利目的とかのポスターはできないのが大原則なんですね。そういった話をするとうまく話を悪くさせてしまいがちですが、掲示板も限られておりますし区としての決まりで対応しております。ブックスタートの会さんなどは図書館さんに話をしてもらって、そこから話を通してもらえば、会の方たち単独で来るよりもスムーズに協力させていただくことができると思います。また今後とも平和台体育館の方もご利用よろしく願いいたします。

利用者 児童館の者です。0歳から18歳まで、子供の年齢でいうと幅の広い方が遊びに来れる施設となっております。実はおはなしの会の3人の方には月に一回お話をしてもらっています。お話をうかがって、年齢の幅の広いところで図書館として心を砕いているのだなと思いました。どうしても水曜日に小学生のイベントが多くなってしまいます。何故かという学校が5時間で早く終わるからです。だから、我々も催しを入れます。図書館も催しを入れて、小学生の取り合いになっている傾向があるように思います。小学校高学年のプログラムはあえて曜日をずらして時間を遅くしたりとか、本来ならば3時から行いたいところを4時にするとか。小学生に来てもらうイベントのタイミングの組み方としてはそういうのが出てくるのかなと。図書館のイベントの予定を見ながら、またぶつかって思うこともある。せっかく近くにありまますのでうまく連携取りながらやっていきたいと思う。6時から7時までは中高生のみが遊べる場になるのですが、6時半になると図書館に行こうと話しています。臨時にこの部屋が空いてるとか、子どもたちの間でも情報共有されているようです。彼らにとっては勉強するスペースとってるかもしれませんが、児童館に来た子どもたちには、図書館の席は本を読む人の優先の席だと発信していきます。

図書館 開催時間は相談したらうまく出来るかもしれませんが。図書館に来てから児童館、児童館に来てから図書館という流れはとても良いと思います。

利用者 絵手紙の方で利用させていただいています。自分だったらどういうふうに図書館を利用するのかと反省しました。私たちの先輩、よみきかせ団体などが苦勞して図書館を作るのに奔

走したという話を伺っていました。尊敬しています。今現在、私も年を取りまして、利用という図書館に調べ物をしようとか暇がないのです。なかなか来たいと思っても夢みtainな話です。ですが、昨日、今日、明日と来ることになって。昨日はなんで来たかという、この辺りに用事があり、歩いているとくたびれます。そんな時、図書館が開いていると本当に助かります。図書館の休憩コーナーで、チラシとか掲示板を見たり、お水を飲んだりして一休みします。これが楽しみなんです。「ご本をお持ち下さい」とかもあったりします。こんなことは一年に何回もないんですが、幸せですね。

ところで、今は夕方5時には真っ暗になりますが、図書館何時まで開館しているのですか。

図書館 平日は8時まで、土日祝日は7時です。

利用者 時間ある時は座って、本をお借りして読んでいます。

今日は、こういう会を開催していただきありがとうございます。皆さんのお話が聞けて参考になりました。明日は絵手紙があるので、楽しみにしています。こういう場所があるのは本当に幸せだと思います。そういうことがないと、図書館には来る機会がありません。私みたいな人も増えているのではないかなと思う。来やすくて、ちょっと立ち寄って本が読める、また、催し物には時間があれば参加するという、このような利用の仕方図書館を身近に感じたい。皆さんとても親切で居心地が良い、気持ちが良い。だれでも気楽に来られるような図書館であって欲しいと心から希望しております。よろしくお願いします。

利用者 同じく絵手紙の利用者です。私は、図書館をつくりましょう運動をじっくりと見て、少しは協力をしてきました。それから動きを拝見しておりまして、本当に育ってきた、皆さん活躍していらっしゃるなあと驚いております。おはなしの会は、子育ての一番の仕事なんじゃないかなと思います。そういうことがどんどん育っていくと良いと思う。もう少し皆さんにお声かけしたいという気持ちはよくわかりました。ご活躍をお祈りしております。利用図書傾向を見て特化したら、という話がでましたが、無駄な本があったら勿体ないというけど、図書館としては全般的に置くべきだと思います。雑誌なども全部置いて、本は飾ってあるだけではないと思う。場所が足りなくなってもなんとかして、学問だけじゃないけど全部置いて欲しいと思いました。皆さん他の体育館とか地区区民館とか、連携がもっとできればと。とても楽しくて心強い良いお話が窺えました。ありがとうございました。

4 平和台図書館長挨拶

皆様、一言ずついただきましてありがとうございました。様々な立場の人からの意見を求めていますので有意義な会となりました。これからも平和台図書館、さらに使いやすく気軽に利用できるような図書館を目指してまいりますので、よろしくお願いします。

本日はお忙しい中、ご参加ありがとうございました。

参加者のアンケートについては机の上に伏せておいてください。回収いたします。

ありがとうございました。